

2017年10月31日

株式会社ベイ・コミュニケーションズ

Baycom ケーブルプラス STB サービスの提供開始について

～ 音声認識機能を搭載したケーブルテレビサービス ～

阪急阪神ホールディングスグループの株式会社ベイ・コミュニケーションズ（本社：大阪市福島区、代表取締役社長：樽谷 篤明）は、2017年11月1日より、ケーブルテレビサービスに使用するセットトップボックス（以下、STB）に音声認識機能を搭載した STB となる「ケーブルプラス STB」の提供を開始します。



＜ケーブルプラス STB＞（提供元 KDDI 株式会社）

＜利用イメージ＞

「ケーブルプラス STB」は、主に以下の機能を備えており、ケーブルテレビに加入しているお客さまのテレビライフをさらに便利で楽しくする新世代の STB です。Baycom 光パック（光 TV/光 TV プラス）ご利用の方（ご利用中の方含む）は無料でご利用いただけます。

1. 音声認識機能

STB として初めて放送番組や録画番組を音声検索できる機能を備えています。見たい番組・録画しておいた番組や、インターネット上の動画から情報まで、STB のリモコンに話しかけるだけでテレビ画面上で検索することができます。

2. レコメンド機能

それぞれのお客さまのお好みに応じた番組をお勧めする機能を備えているため、今までご存知なかった番組を見ていただける機会が広がります。

3. モバイル・ネットとの連携強化

- (1) 「ケーブルプラス STB」に録画した番組を高速でスマートフォンやタブレットにダビングして持ち出すことができ、外出先でお楽しみいただけます。また、専用アプリを使えば外出先でもスマートフォンやタブレットから、番組のリモート録画予約が可能です。
- (2) Google Cast (TM)に対応しているため、スマートフォンの画面をテレビに簡単に映して、大画面でご覧いただくことができます。

【株式会社ベイ・コミュニケーションズの会社概要】

1. 本社 大阪市福島区海老江1丁目1番31号
2. 資本金 4,000,000千円
3. 設立 1991年4月1日
4. 主な事業内容 登録一般(有線テレビジョン)放送事業、電気通信事業
5. サービスエリア 大阪市西部、尼崎市、伊丹市、西宮市
6. 対象世帯数 861,100世帯 ※内接続世帯数776,200世帯(90%)
7. 加入世帯数 多チャンネルサービス 156,933世帯、
インターネットサービス 175,532世帯
(対象世帯数および加入世帯数は2017年8月末現在)

1. 「ケーブルプラス STB」について

本体	サイズ(外観)	約 190mm x 約 164mm x 約 53mm (突起部スタンド含まず)
	質量	約 840g
	プラットフォーム	Android TV 6.0
	通信機能	LAN 1 ポート : 1000Base-T/100Base-TX/10Base-T 無線 LAN (クライアント) : IEEE802.11a/n/ac (5GHz) 、IEEE802.11n/g/b (2.4GHz) 2x2MIMO 対応 Bluetooth : Bluetooth 4.1 (BDR/EDR/BLE)
	TV 機能	トリプルチューナ(ダブル録画対応)、番組表、リモート録画予約対応、リモート視聴対応、 外付け USB-HDD 録画対応 (最大容量 6TB まで、4 台まで接続可能)
	外部出力	映像出力 HDMI、分配出力
	接続端子	USB3.0 2 個
	設置方法	縦置、横置 (縦置時は別売オプションスタンドが必要)
	標準搭載アプリ	ブラウザ、YouTube・ニコニコ動画・ウイルスバスター・ビデオパス等
	アプリマーケット	Google Play
	DLNA 機能	DMP、DMS、DMR 対応 (JLabs SPEC-020 仕様準拠)
リモコン	サイズ(外観)/質量	48±1mm x 220±1mm x 23±1mm/ 115±6g (電池含まず)
	使用電源	DC3V (単 3 型乾電池 2 個使用)
	通信方式	・ Bluetooth Low Energy (STB 向け) [RF 到達距離 : 10m] ・ 赤外線 (テレビ向け)
	機能	音声検索機能付き

2. 提供開始時期

2017 年 11 月 1 日より

以上